

取り付け説明：

1. レバーが必要とするケーブルの種類（ロードもしくはマウンテン）を確定して下さい。この取り付けには適切な長さのブレーキケーブルハウジングと同時に、選択したケーブルに加えて2本のロード用ブレーキケーブルを使います。
2. ケーブルダブラーを設置する場所を決めて下さい。設置する箇所はケーブルダブラーががたつくこと無く機能し、ハウジングの出入り口がよじれないことが重要です。**メモ：**1本のケーブルはブレーキレバーからケーブルダブラーの上部に入っており、2本のケーブルはケーブルダブラーの下部からブレーキに伸びて行くといった具合です。**メモ：**ケーブルダブラーはフレームのチューブに取り付けて固定することができます。決して必須なことではありませんが、これにより作業が楽になります。
3. 上側のハウジングを適切な長さに切り、切り口のバリを綺麗に取り除いて下さい。
4. ケーブル（上側＝前側です）をブレーキレバーに取り付け、上側のハウジングを通し、シングルハウジングストップの穴に通して下さい。そしてブレーキレバーの調整用バレルが内側までねじ込まれていることを確認してください。
5. 2本のロード用ケーブル（下側＝後ろ側のケーブル）をスライダーに通して、取り付けの準備をします（図2）。ケーブル先のタイコがしっかりと座ぐりの中に埋まるようにしてください。タイコが穴にぴったりと合うのが理想的ですが、これは強制するものではありません。**メモ：**時たまケーブルの先端で（摩擦のため）発光が起こる場合があります、ヤスリで削る必要のあるものもあります。
6. スライダーに前側のケーブルを通し、スライダー前面とシングルハウジングストップの後面の間隔が30mmになるようにしてください。その状態でワイヤーをスライダー固定のイモネジで2mmのアレンキーを使って固定したら、はみ出たワイヤーを切り取って下さい。ワイヤーがスライダーから3mm以上出ることがないようにし、インナーキャップも使わないで下さい。
7. （任意で）アウターチューブの内側にかなり軽めのグリースもしくは潤滑油を塗って下さい。
8. アウターチューブをスライダーに通して行き、シングルハウジングストップにかぶせて下さい。アウターチューブを回して、位置合わせの矢印を合わせて下さい。
9. ダブルハウジングストップに2本の後ろ側ケーブルを通しながらアウターチューブに合わせます。ケーブルがスライダーからチューブを通り、ハウジングストップを出るまでもつれたりねじれたりすることなく真っすぐであることを確認して下さい。きちんと真っすぐになっていれば、ダブルハウジングストップとアウターチューブの矢印は簡単に合わせる事が出来るはずです。仕上がり具合については（図4）を参照して下さい。
10. 後ろ側ケーブルに合わせてハウジングを適切な長さに切り、切断面のバリを取り除いて下さい。ケーブルをブレーキに取り付け、適切な長さで切ってインナーキャップをかぶせ、製造メーカーの説明書に従ってブレーキの調整を行って下さい。ケーブルダブラーをフレームチューブに取り付ける予定の方はここで取り付けして下さい。
11. 取り付けが終わったらブレーキレバーを数回引き絞って問題が無い確認し、ケーブルの初期伸びとハウジングの固定化を行って下さい。2つのブレーキが同期するよう個々のブレーキのケーブルを出し入れしたり、バレルを調整して下さい。ブレーキレバーの引きしろが望む量になり、ブレーキが両方同時にリムに当たるようになるまで調整して下さい。この調整を間違えると、片寄った制動になり操舵にロスが生じます。

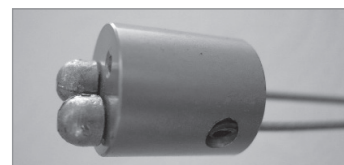


図 2

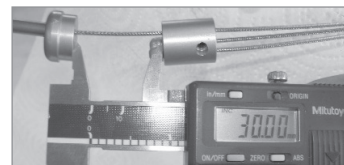


図 3



図 4

制限2年保証

プロブレムソルバーズ™はこの新しい製品に対し、素材上、製造上の欠陥がないことをお客様が小売店で購入された日から2年間保証します。この制限保証は、プロブレムソルバーズの裁量で購入された製品の修理もしくは交換にはっきりと限定されており、それが唯一の保証手段です。この保証はプロブレムソルバーズの製品を購入された最初の方にのみ適用され、譲渡は出来ません。プロブレムソルバーズはここで述べられるものを除くこの製品に関する直接的、付随的、派生的もしくは結果的な、如何なる明示もしくは黙示的な保証の不履行、商品性、特定目的適合性、その他如何なる損失、不便、もしくは損害に対しても責任を負いません。この保証はお客様に特定の法的権利を与え、それらの権利は他の権利同様、お住まいの地域によって変わってきます。

以下の条項でこの保証は適用されません。

- ・技術、能力、経験の不足したお客様自身による間違った取り付け、追加のお手入れによる損害
 - ・改造された、手入れを怠った、競技に使われた、もしくは競技目的で使われた、不正使用もしくは悪用された、事故に巻き込まれた、その他通常使用されていない製品
 - ・製品の表面仕上げ、美観、外観上の損害、もしくは悪化
 - ・通常の消耗
 - ・自転車の組付け時に請求される取り外しや再取り付け、再調整などにかかる費用
- 法令の認める範囲で、この保証は唯一の保証であり、他には如何なる明示的、黙示的保証、条件を含む保証、市場性と特定の目的のための適合性の条件もありません。

技術面、安全面の追加情報はwww.problemsolversbike.com/safetyを参照ください。